※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和５年度 芸術科(美術)

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校美術」　美Ⅰ-703　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常、身近なモノを見るという意識から観るという意識へ。
課題の趣旨をふまえ、資料収集をおこない発想を深める。課題完成までの計画性を検討する。素材や道具を活用し、様々な表現を試みてもらいたい。

2　学習の到達目標

a:日常生活にある美術を身近に認識する。
b:柔軟な発想、思考を育む。
c:模索を繰り返す意欲、姿勢

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題における趣旨の理解。 課題を表現するための技法の理解、習得。 画材、道具の使用方法の理解、習得。	参考資料からの発想の展開、深化。 発想の具現化。 表現の試行、模索。 構図などの検討。 素材の特徴を活かした創意工夫。 課題についての言語化。	課題に対して取り組む意欲。 様々な媒体からの資料収集。 模索を繰り返す姿勢。 課題完成までの計画性。 制作途中の課題への臨機応変な対応 課題についてのディスカッション。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	美術の授業について	・オリエンテーション	a:課題趣旨の理解 a:技法の習得、試行 a:画材道具などの習得、活用 b:多様な表現の模索 b:参考資料からの発想 b:構図の検討 c:課題の完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢			
	水彩	スケッチ ・風景 何気ない景色の中に気になるモノをみつける スケッチブックへの鉛筆での描写	a:課題趣旨の理解 a:アクリル絵具の特性を活かす a:画材道具の活用 b:構図の検討 b:多様な表現の模索 b:モチーフに対する多面的な意識、視線 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:描画材の習得 :技法の習得 :完成課題	:アイデアスケッチ :構図の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け
	油彩１	油絵表現 ・空想風景画 現実のモチーフと教科書に掲載されている作品を参考に再構成による表現 油彩絵の具の使用方法を説明した上で、キャンバスに油彩で表現	a:課題趣旨の理解 a:油彩の特性を活かす a:画材道具の活用 b:参考資料からの発想 b:構図の検討 b:多様な表現の模索 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:描画材の習得 :技法の習得 :完成課題	:アイデアスケッチ :構図の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け、掃除

※令和４年度以降入学生用

	油彩２	油絵表現 ・自画像 感情を手掛かりに内面世界の自画像を表現 油彩によるキャンバスへの表現	a:課題趣旨の理解 a:油彩の特性を活かす a:画材道具の活用 b:参考資料からの発想 b:構図の検討 b:感情の変化など、表現の模索 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:描画材の習得 :技法の習得 :完成課題	:アイデアスケッチ :構図の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け、掃除
後期	デザイン	水彩・デザイン表現 ・小説、歌詞、マンガ、映画、CMなどの一節からのフォントデザイン制作	a:課題趣旨の理解 a:アクリル絵具の特性を活かす a:画材道具の活用 b:参考資料からの発想 b:文字の形態や構図、配色の模索、検討 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:描画材の習得、活用 :技法の習得、活用 :完成課題	:アイデアスケッチ :構図の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け、掃除
	彫塑	寄木細工 ・イキモノをテーマに制作 ・寄木の特徴を活かす。 曲線、研磨後の表情など	a:課題趣旨の理解 a:木の特性を活かす a:加工道具の活用 b:参考資料からの発想 b:イキモノについての検討、模索 b:素材の量感の検討、模索 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:素材の活用 :道具の習得、活用 :完成課題	:アイデアスケッチ：三次元における量感の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け、掃除

※令和４年度以降入学生用

	彫塑	石彫装身具 ・身につけるモノをテーマに制作 ・石の特徴を活かし、彫刻による表現	a:課題趣旨の理解 a:石の特性を活かす a:加工道具の活用 b:参考資料からの発想 b:どの部位に付ける装身具なのか、検討、模索 b:素材の量感の検討、模索 c:課題完成までの計画性 c:課題へのコメント c:課題へ取り組む姿勢	:素材の活用 :道具の習得、活用 :完成課題	:アイデアスケッチ :三次元における量感の検討 :制作途中の課題 :完成課題	:制作態度 :計画性 :完成課題 :課題へのコメント :準備や片付け、掃除の状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度